

平成24年度

奈良市の

わかりやすい

予算書

市民のみなさんからお預かりしている
お金の使い道などをわかりやすくご説明します。



奈良市の わかりやすい 予算書作成 にあたって



市民のみなさんには、日
ごろから市のまちづくり
に対して深いご理解とご協
力をいただき、厚くお礼を申
上げます。

奈良市では、第4次総合
計画に掲げる都市の将来像
「市民が育む世界の古都

奈良～豊かな自然と活力あふれるまち～」の実現に向
け、未来につながる様々な施策を推進しています。

本市の財政状況は依然厳しいものがありますが、こ
のようななか、より効果的で魅力的な施策を実行する
には、市民のみなさんの協力が不可欠です。

この「わかりやすい予算書」は、はじめて市の予算
に触れる中学生の皆さんにも、本市の財政状況や市が
行う様々な取組について理解していただけるようにと
作成しました。より多くの皆さんに奈良市の予算に興
味を持っていただき、少しでも身近に感じていただけ
れば幸いです。

平成24年5月

奈良市長 仲川 伸

目次

導入編	1
基礎知識編	2
歳入編	4
歳出編	6
発展編	8
主要事業編	10
資料編	16

導入編

～身近な出来事を奈良市の予算におきかえると～

市の予算ってどのようなものなのでしょう。
身近なことを市の予算として置きかえると
どうなるか考えてみましょう。

CASE 1.

学校で使う文房具を買う
ためにお金をもらいまし
た。ちゃんと文房具を買う
ようにしないと…。



CASE 2.

来月に新しいサッカーシュ
ーズが欲しいから今月分
のお小遣いためておかな
いと。欲しいゲームがある
けどあきらめよう…。

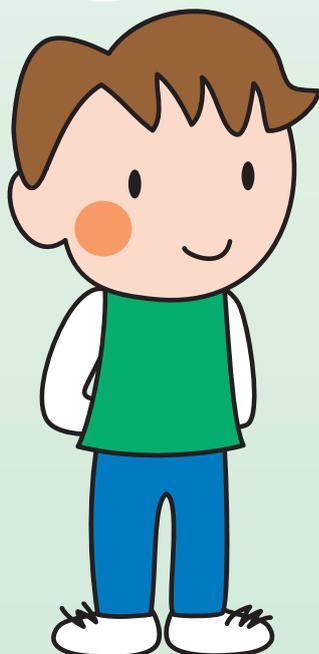


CASE 3.

通学用の自転車が故障し
てしまいました。
自転車がないと学校にい
けないので、自転車屋で修
理してもらわないといけ
ません。



答えは
9ページ



では、次のページから奈良市の予算を見てみましょう

基礎知識編

予算についての基本的な
疑問にお答えします。

Q そもそも、
予算って何ですか？

A 予算とは、1年間の
収入と支出を見積も
ることです。

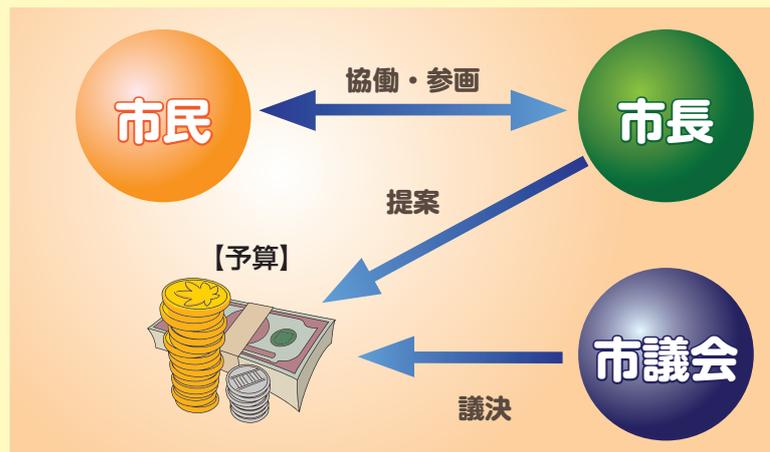
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うかを計画し、その費用を見積もります。

Q 予算はどうやって
決まるのですか？

A 市長がつくった予算
案が、市議会の審議
をへて議決により予
算として成立します。

市役所の担当部署が、市民のみ
なさんからの意見や要望を聴き、
1年間の行政サービスを検討しま
す。市長は、各担当部署の案を予
算案としてまとめ、市議会に提案
します。

市民を代表する市議会は、提案
された予算案をいろいろな面から
審議したうえで、議決により予算
を決めます。



Q 予定外のお金が
必要になったときは？

A 予定外の支出に必要な
予算を見積もり、市
議会へ提案します。

自然災害などの影響で、当初の見積もりでは予定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応するための予算案をつくり、市議会へ提案します。

ポイント

①最初に決める1年間の予算を「当初予算」、年度途中の予定外の支出に対応した予算を「補正予算」といいます。

Q 平成24年度の 奈良市の予算は？

A

一般会計、特別会計、公営
企業会計のすべての会計を
あわせると、2,189億4,180
万円になります。

一般会計

福祉、教育、道路整備などを
進める基本的な行政サービ
スを行うための会計です。

特別会計

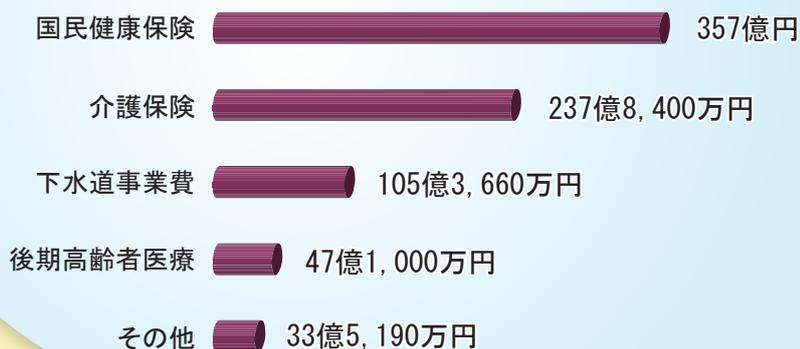
特定の目的のための会計で、
国民健康保険や介護保険な
ど奈良市には12の特別会計
があります。

公営企業会計

市が経営する企業の会計で
す。水道事業会計と病院事業
会計（市立病院）があります。



特別会計内訳

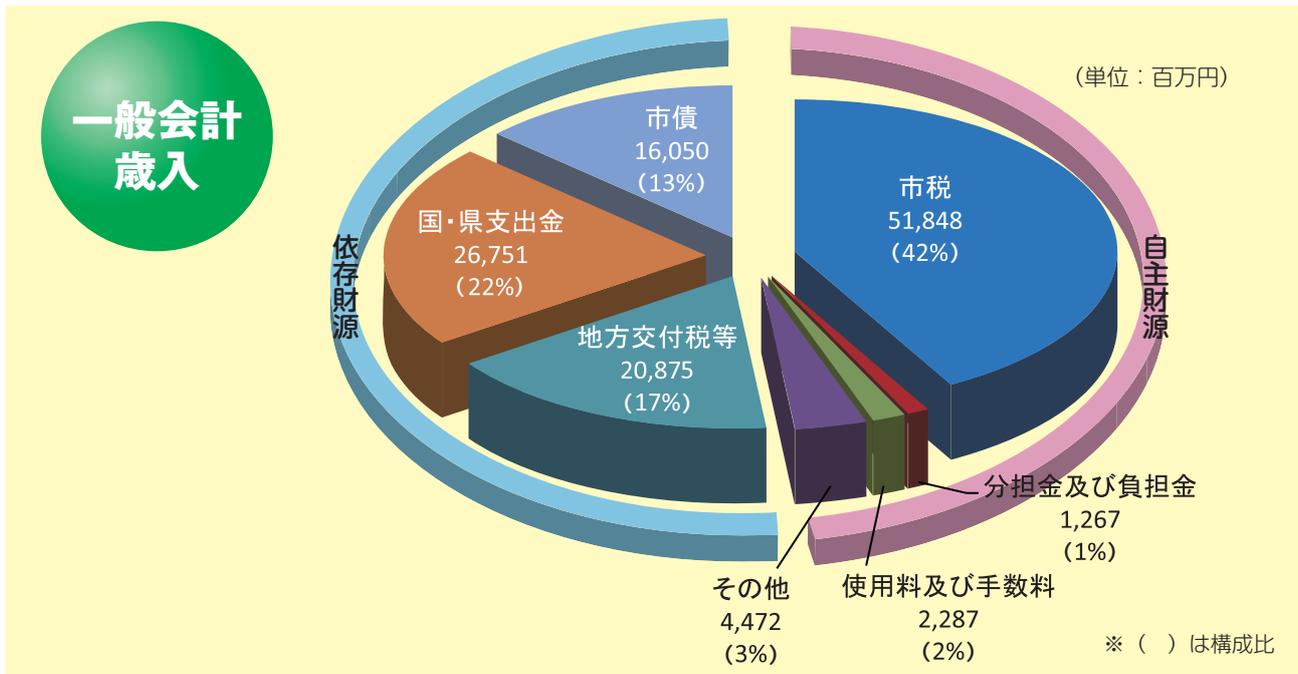


②その他の特別会計には、「住宅新築資金等貸付金」「土地区画整理事業」「市街地再開発事業」「公共用地取得事業」「駐車場事業」「母子寡婦福祉資金貸付金」「針テラス事業」「簡易水道事業」の各会計があります。

歳入編

Q 平成24年度の
奈良市の歳入は？

A 一般会計の歳入には、市税
や国・県からの支出金、地方
交付税や銀行などからの借
入金などがあります。



【依存財源】 (52%)	
地方交付税	153億円
みなさんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。	
地方消費税交付金	31億円
みなさんが納めた消費税の一部です。一定の割合が地方自治体に交付されます。	
地方譲与税、各種交付金	24億7,446万円
地方譲与税や利子割交付金など、みなさんが国や県に納めたお金の一部です。	
国・県支出金	267億5,115万円
みなさんが国・県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために地方自治体へ交付されます。	
市債	160億5,000万円
事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。	

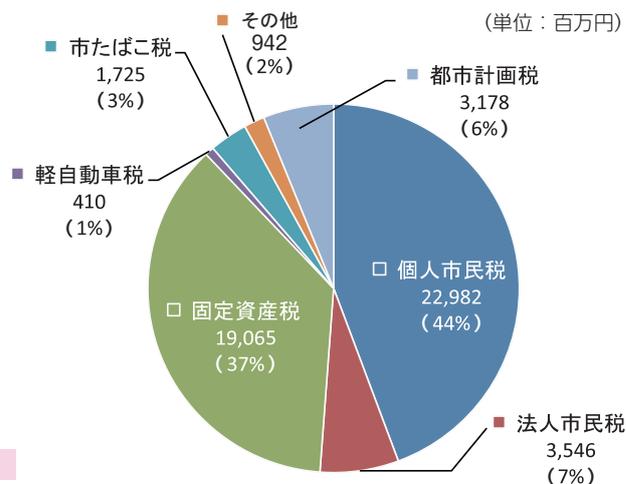
【自主財源】 (48%)	
市税	518億4,784万円
みなさんから奈良市に納めていただく税金です。	
分担金及び負担金	12億6,753万円
事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者が負担するお金です。	
使用料及び手数料	22億8,747万円
市の施設の利用や証明書を発行する際にかかるお金です。	
繰入金	7億915万円
各種基金（市の貯金）を取り崩してお金を使います。	
その他	37億6,240万円
寄附金、不動産売却などの財産収入などです。	

ポイント

③ 「自主財源」とは市が自主的に調達できる収入、「依存財源」とは国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や市債のことです。「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定していると言えます。奈良市は5割を切っており、財政的に厳しい状況です。

Q 市税には どのようなものがあるのですか？

A 奈良市の市税には
以下のものがあります。



※ () は構成比

市民税	みなさんが納める「個人市民税」と、市内の会社が納める「法人市民税」があります。	265億2,798万円
固定資産税	奈良市に土地・家屋・償却資産（事業に使う機械など）を持っている人や、会社が納める税金です。	190億6,446万円
軽自動車税	軽自動車・オートバイなどを持っている人が納める税金です。	4億945万円
市たばこ税	たばこの卸売業者などが市内の小売店などに売り渡したたばこに対してかかる税金です。	17億2,540万円
都市計画税	奈良市の市街化区域内に、土地・家屋を持っている人や会社が納める税金です。	31億7,814万円
その他	市内の一定規模の事業所等が納める「事業所税」や、「特別土地保有税」「入湯税」があります。	9億4,241万円

Q 国・県からのお金は 何に使われるのですか？

A 国・県支出金は、国や県が使い道を指定して市に交付するお金で、道路や学校等の公共施設の整備や社会保障関係費などに使われます。
※国・県支出金は、「負担金」・「補助金」・「交付金」などに分けられます。

ポイント

- ④収入のことを「歳入」、支出のことを「歳出」といいます。
- ⑤身の回りにある多くのものが、市だけでなく国や県からの支出でできています。

歳出編

Q 歳出の内訳は
どのように
なっていますか？

A

歳出は、福祉や教育、観光などの15の目的に分けられ、それぞれが人件費や扶助費などといった性質の経費で構成されています。



【特徴】
教育委員会の職員給料(人件費)や、学校を運営するための経費(物件費)の割合が大きいのが特徴です。学校を建設したりする年度は投資的経費の割合が増加します。



投資的経費
(校舎の建設や改修など)
10億5,204万円

一つの目的はいろいろな性質を持つ支出によってできあがっています。どんな性質の支出が多いかをみると、その目的の特徴が分かりやすくなります。



人件費
(給料や手当など)
36億2,233万円
※県費負担の教職員の人件費は含まれていません。

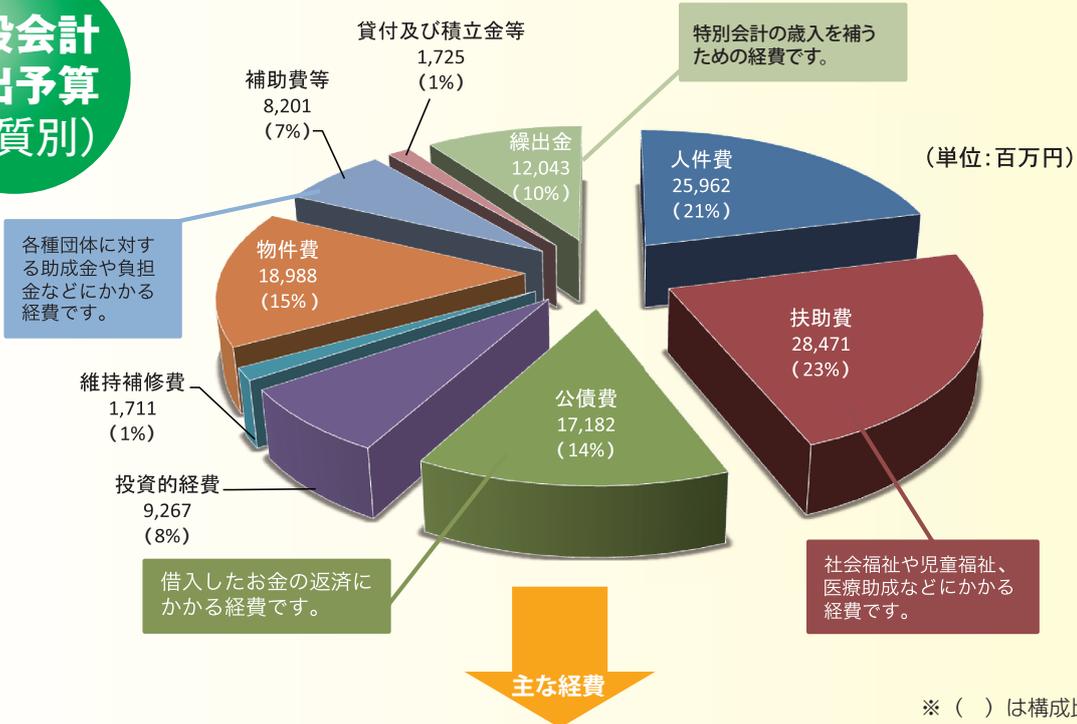
物件費
(電気代や消耗品代など)
39億4,471万円

次のページで経費の性質について詳しくみてみましょう。

Q 歳出を性質で分けると
どのようになりますか。

A 人件費、扶助費、公債費で全体の半分以上を占めています。

**一般会計
歳出予算
(性質別)**



主な経費

人件費	
職員の給料	105億7,380万円
職員手当等	111億5,109万円
※うち退職手当	34億3,000万円

扶助費	
生活保護費	124億8,000万円
児童手当 (子ども手当) の支給	57億2,000万円
障害者自立支援サービス	42億6,200万円
児童扶養手当の支給	15億4,200万円

公債費	
元金の償還	140億5,479万円
利子の支払い	31億2,681万円

物件費	
民間保育所への運営委託料	29億2,100万円
予防接種経費	6億6,708万円
小学校の運営管理経費	4億2,909万円
30人学級実施経費	4億3,230万円

投資的経費	
道路や街路の整備	44億3,920万円
西消防署の建設	2億9,500万円
中学校給食室の整備	2億5,500万円
保育所の整備補助	2億1,420万円

ポイント

- ⑥ 目的別や性質別など違う角度から見ることで、奈良市の現在の状況や、どんな分野に力を注いでいるかなどを知ることができます。
- ⑦ 「人件費」「扶助費」「公債費」を「義務的経費」といい、毎年必ず支出しなくてはなりません。

発展編

Q 奈良市の
財政状況は
どうですか？

A

長引く不況による市税収入の減少、生活保護費等の社会保障関係費の増加、また過去の借金の返済など、財政状況は非常に厳しい状況です。

Q 財政状況をよ
くするための
取り組みは？

A

本市の厳しい財政状況のなか、奈良マニフェスト「行政のムダゼロ」に基づき、ゼロベースですべての事業を見直しています。

1 事業仕分けの実施
(平成21年度・22年度)

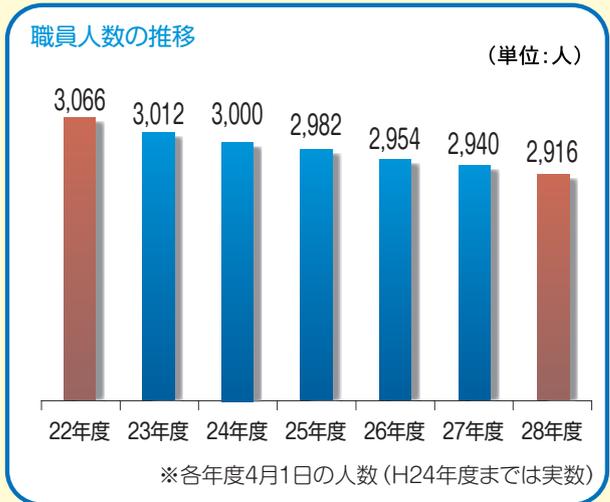
平成22・23年度予算で**7億1,598万円**の削減を行いました。

2 事業・業務の総点検

平成23年度の事業・業務の総点検で事業の課題を洗い出し、平成24年度のワーキングで改革を実行します。

3 職員の人数・人件費の見直し

平成23～27年度の5年間で150人の削減を行います。



さらに、
平成23年度からは、
新たに策定した基本方針
「**第5次行財政改革大綱**」
を基に、
さらなる行財政改革を
進めています。

ポ
イ
ン
ト

⑧ 「第5次行財政改革大綱」の詳細については奈良市のホームページをご覧ください。
<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1324366790406/>

導入編の解答

CASE 1.

学校で使う文房具を買うために、お金をもらいました。ちゃんと文房具を買うようにしないと…。

奈良市が国・県支出金をもらうためには、国や県へ「この道路を整備したいのですが」などと使い道を決めて要求しなくてはならず、使い道が違ったり、使わなかったりすると返さなくてはなりません。このように使い道が特定されているものを「**特定財源**」といいます。

CASE 2.

来月に新しいサッカーシューズが欲しいから
今月分のお小遣いためておかないと。
欲しいゲームがあるけどあきらめよう…。

必要なモノがあれば何かを我慢しなければいけないのは市も同じです。最近の市税の減少や扶助費の増加に対応するため、奈良市でも人件費の削減や物件費を切り詰めるなど行っていますが、ただ削減するだけではなく「**行財政改革**」によって「効率性」・「経済性」を高め、コストを減らしながらも市民サービスを損なうことのない行政経営を行うことが大事です。

CASE 3.

通学用の自転車が故障してしまいました。
自転車がないと学校にいけないので、自転車屋で修理してもらわないといけません。

予定外の支出が出たときは、「**補正予算**」を市議会に提案します。その際、国や県の条件を満たせば、国・県支出金をもらえることがあります。

主要事業編

Q 平成24年度の 主な事業は何ですか？

A 平成24年度は「少子化対策」「環境」「観光」の3つの重点戦略に積極的に予算配分をしました。

3つの重点戦略以外にも「保健福祉」や「経済」など様々な施策があります。ここからは、重点戦略と平成24年度の新規事業を中心にご紹介します。

新 は平成24年度の新規事業です。

少子化対策

子ども発達センターの運営

2,550万円 担当 子育て相談課

発達障がいや言語・情緒・行動に発達の課題を抱える就学前の幼児とその保護者を対象に、「療育相談室」の開設及び児童福祉法に規定された「児童発達支援」を行います。



新 バンビーホーム開所時間の繰り上げ

800万円 担当 地域教育課

市内42カ所のバンビーホームで、夏期、冬期、春期の長期休暇期間中に開所時間を30分繰り上げ、午前8時開所として試行実施します。



新 子ども条例の検討

500万円 担当 子ども政策課

奈良市の子ども観を示し、市民が一丸となって取り組むうえでの羅針盤となる「子ども条例」の策定に向けて検討を進めます。

子育て世代支援

900万円 担当 子ども政策課、子ども育成課

子育て支援の情報に特化したホームページの開設や子育て情報ナビの配布を行います。

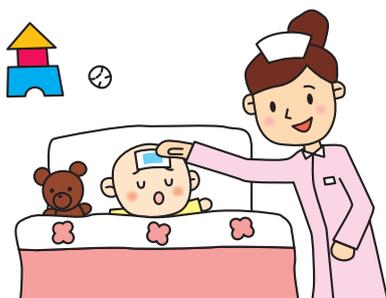
また、幼児2人同乗基準適合自転車の購入を助成します。

新

病児保育補助事業

780万円 担当 保育課

子どもが病気の時に一時的な保育・看護をするための病児保育施設の運営に対し補助金を交付することで、当該施設の保育内容等の充実を図ります。



保育所の待機児童解消

2億3,060万円 担当 保育課

民間保育所の新築・増改築に対して建設費用の補助を行います。

また、公立保育所では保育士を増員配置し、受け入れできる子どもの数を増やします。

環 境

新

家庭用雨水タンク設置補助

150万円 担当 環境政策課

家庭用雨水タンク設置に対して、1基あたり3万円を限度に補助を行います。

新

LED照明の導入促進

2,900万円 担当 環境政策課、管財課

街路灯照明、庁内照明設備のLED化の促進と、商店街の照明のLED化に対する補助を行います。



公共交通の低公害車普及

2,720万円 担当 環境政策課

市内公共交通機関の低公害車導入及び電気自動車の充電器設置経費に対して補助を行います。

また、公用車に電気自動車を導入し市役所内及び針テラスに急速充電器を設置します。



家庭用ソーラーパネル設置補助

2,010万円 担当 環境政策課

家庭用ソーラーパネルの設置に対して、1基あたり5万円を限度に補助を行います。

ごみ減量等市民啓発事業

200万円 担当 企画総務課

ごみ減量講座や講習会の開催とごみ減量アイデアコンテストを実施します。

観 光

新 なら国際映画祭開催補助

1,000万円 担当 観光戦略課

「なら国際映画祭2012」開催経費を助成することにより、映画関係者、映画ファンなど新しい層の観光客を奈良に誘致します。

新 奈良市の魅力発見ツアー

80万円 担当 観光振興課

隠れた観光スポットに光を当て、観光協会などの協力を得て体験型、地域密着型の観光ツアーを企画し、観光客を誘致します。

新 観光客ニーズ調査

2,000万円 担当 観光戦略課

新たな魅力ある観光商品の開発促進のため、奈良へのニーズや期待度を調査し、新しい観光・旅行商品の開発・促進につなげます。



外国人観光客誘致と受入体制の充実

3,315万円 担当 観光戦略課

国際旅行見本市への出展、中国観光プロモーション等で奈良の魅力をアピールします。また、通訳ガイドの育成やパンフレットを作成し、外国人観光客の受入体制を整えます。

世界遺産東大寺転害門に隣接する町屋活用事業

6,800万円 担当 観光振興課

東大寺転害門に隣接する町屋を「きたまちエリア」の拠点となる観光案内所として改修します。



月ヶ瀬温泉リニューアル

1,000万円 担当 月ヶ瀬地域振興課

地域住民の憩いや癒やしの拠点、月ヶ瀬地区の観光拠点となるよう、老朽化した施設をリニューアルするための設計を行います。



ならまち振興館の整備設計

515万円 担当 観光振興課

ならまちの南の玄関口として、ならまち全体の観光振興と誘客を図るため、観光案内機能を備えた整備の設計を行います。



新 おもてなし民間トイレ活用事業

102万円 担当 観光振興課

ならまちにある店舗等のトイレを観光客等が利用できるよう民間事業者の協力を得て観光客等の利便性を図ります。



教 育

小学校30人学級の拡大

6,730万円 担当 学務課・保健給食課

少人数による学級運営できめ細かな対応を行います。平成24年度は新たに小学校5年生で30人程度学級編制を実施します。

新 中学校給食室の整備

2億5,500万円 担当 保健給食課

市立中学校全校での給食実施に向け、モデル校2校（富雄南中・都跡中）で給食室を建設します。



新 ならの子ども学力向上プロジェクト

800万円 担当 学校教育課

市立小中学校の学力や学習状況を調査・分析し、学力の向上を図るとともに教育施策の成果の検証と課題の改善を図ります。

新 学校園トイレ環境改善

1億円 担当 教育総務課

小中学校・幼稚園のトイレを、清潔でさわやかに使用できるよう年次計画で改修します。

新 学校支援プロジェクト

750万円 担当 学校教育課

学校支援コーディネーターを派遣し、学校の生徒指導の問題や生徒指導リーダー養成などの学校への支援及び長期休業期間等を活用した、児童・生徒の学習支援教室を開催します。

新 発達障がいによる不登校児童生徒支援

300万円 担当 教育相談課

発達障がいにより不登校傾向にある児童・生徒の状況に応じて、家庭訪問やグループ活動などの支援プログラムを行い、早期の学校復帰を目指します。

保健福祉

休日夜間応急診療所建設

2,050万円 担当 病院事業課

老朽化が著しく狭い現在の診療所を移転改築し、一次救急医療体制を強化します。

新 救急医療情報キットの配布

510万円 担当 福祉政策課

70歳以上の一人暮らし、重症難病者、障がい者、要支援・要介護者等の災害時要援護者に対し、緊急連絡先やかかりつけ医等の救急情報を保管する「救急医療情報キット」の配布を行います。

新 (仮) 福祉カフェの開設

400万円 担当 障がい福祉課

障がい者の社会参加と自立支援を推進する取組として、市庁舎に「(仮称)福祉カフェ」を開設します。

生活環境

新 デジタル同報系防災行政無線整備

8,100万円 担当 危機管理課

災害被害の防止・軽減を図るため、市民や観光客に防災情報や避難情報などを迅速・的確に一斉伝達できるデジタル同報系防災行政無線の整備を行います。

防災用備蓄倉庫の設置

3,700万円 担当 危機管理課

災害時の初動体制を強化するため、奈良市全域に備蓄物資を迅速・円滑に配布できるよう小学校区単位に防災用備蓄倉庫を設置し、分散備蓄の適正化を図ります。

都市基盤

JR奈良駅東口駅前広場整備

8億2,410万円 担当 JR奈良駅周辺整備事務所

国際文化観光都市の玄関口にふさわしい環境空間として、駅前広場の整備を行います。



西大寺駅北地区整備

8,330万円 担当 西大寺駅周辺整備事務所

近鉄大和西大寺駅北口の駅前広場及び自転車駐車場整備のための詳細設計を行います。

新 バリアフリー基本構想策定

900万円 担当 交通政策課

公共交通機関・建築物・公共施設のバリアフリー化を推進するため、現況調査や市民ニーズの把握を行い、全体構想及び重点整備候補地区の選定を行います。

経 済

新 **プレミアム付き商品券発行助成**
2,000万円 担当 商工労政課

市内での消費拡大と商店街の活性化を図るため、奈良市商店街振興会が行うプレミアム付き商品券の発行に助成を行います。

新 **起業家支援事業**
1,350万円 担当 商工労政課

若者を中心に新たな雇用の創出を図るため、経営相談、情報提供などの経営支援、創業場所の提供やネットワーク形成などの交流支援といった新規創業の支援を行います。

新 **ビジネスプランコンテスト**
300万円 担当 商工労政課

奈良で新たに起業を考えている人を発掘するため、起業プランを募集・表彰し、起業支援につなげます。

(旧) 奈良マーチャントシードセンター施設改修
4,750万円 担当 商工労政課

創業支援の場を提供するため、(旧)奈良マーチャントシードセンターの改修を行います。

新 **買物弱者対策**
100万円 担当 商工労政課

郊外型店舗の進出や世帯の高齢化などにより、買い物が困難となっている「買物弱者」の実態・原因を把握し、その解決を図ります。

新 **ふれあい交流ファーム体験事業**
120万円 担当 農林課

農作業の体験を通じ、都市部の住民と農家等の交流を図り、農と食への関心を高めます。

基本構想の 推進

新 **動画による広報**
130万円 担当 広報広聴課

市の施策や観光・イベント情報等をホームページで動画配信し、奈良の魅力や市政情報を広く伝えます。

新 **「未来奈良市」政策コンテスト**
270万円 担当 総合政策課

高校生・大学生のグループを対象に奈良市が今後取り組むべき政策について、若者のアイデアを求める政策提言コンテストを行います。

事業・業務の総点検ワーキング
500万円 担当 行政経営課

「事業・業務の総点検」の点検内容を次年度以降の予算・計画に反映させるため、課題ごとに所管課と外部有識者とのワーキンググループで改革を実行します。

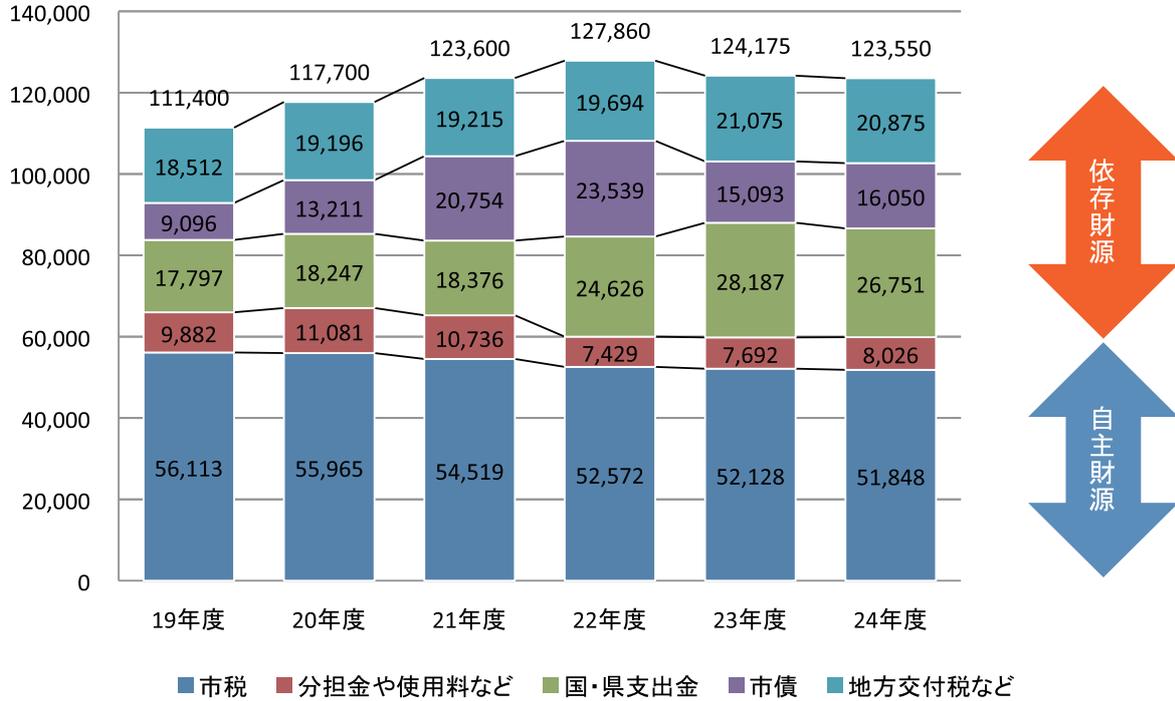
新 **職場風土一新プロジェクト**
250万円 担当 総合政策課

不祥事の発生などの現状を踏まえ、職員の職場改善・改革意欲を喚起させ市民に信頼される市役所とするため、職場風土を一新し、自ら考え改革に取り組む人材の育成を目指します。

資料編

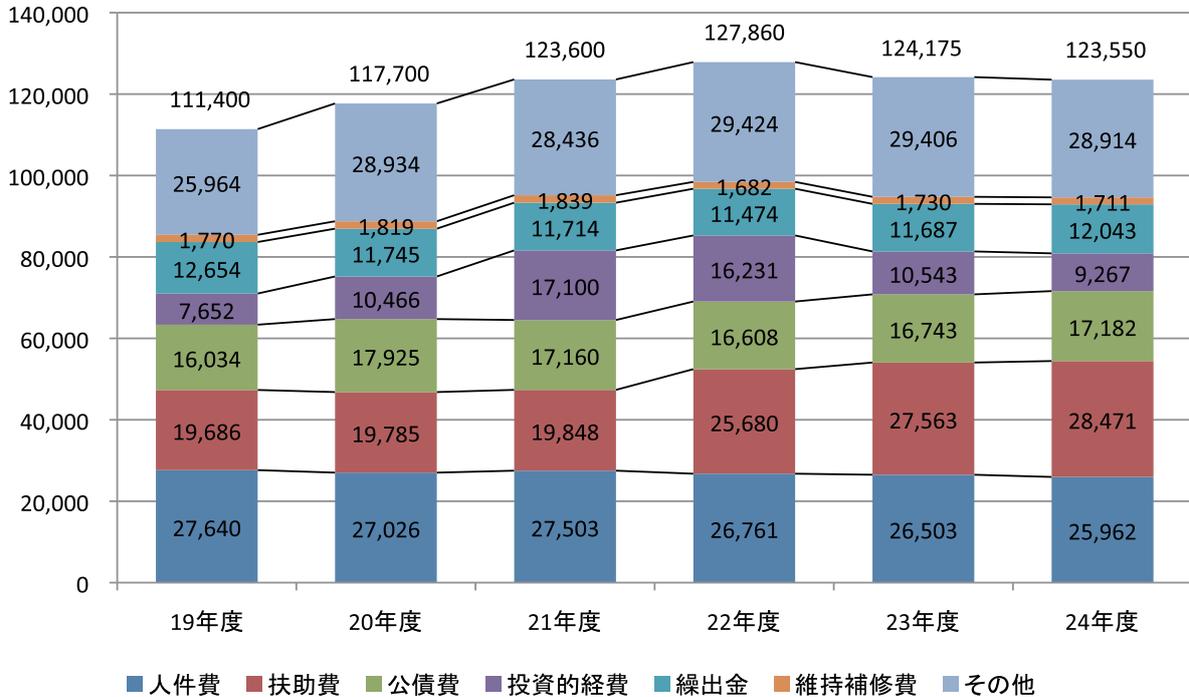
(資料1) 一般会計歳入予算の推移

(百万円)

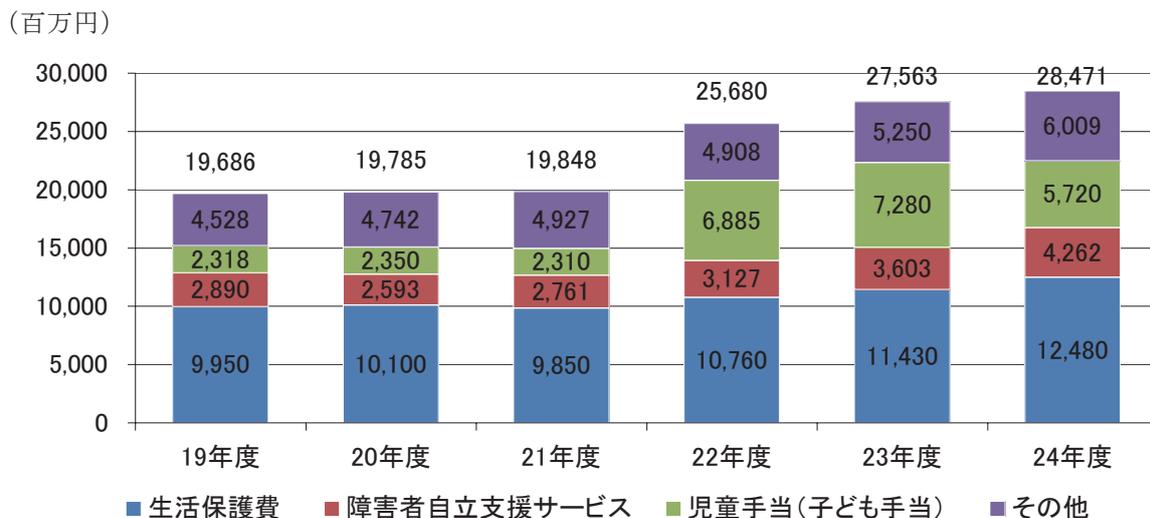


(資料2) 一般会計歳出予算の推移

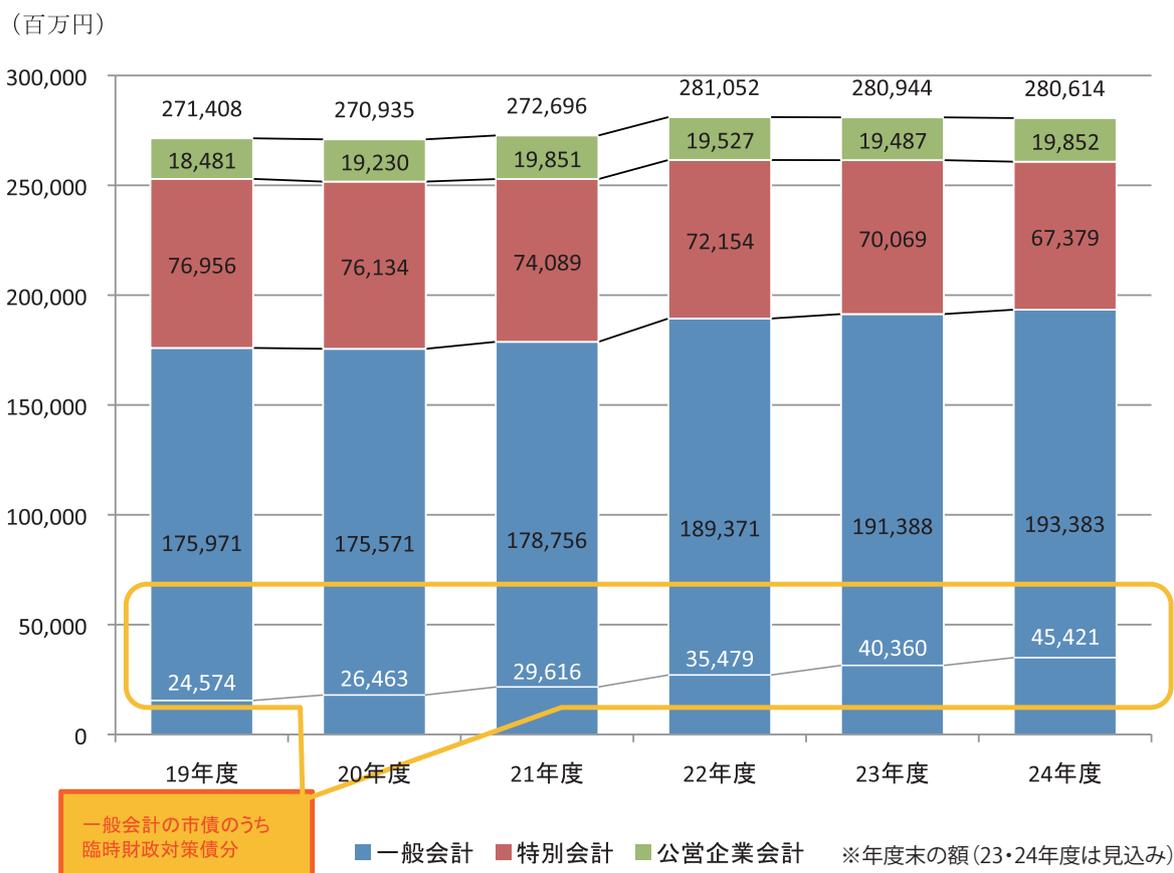
(百万円)



(資料3) 扶助費予算の推移



(資料4) 市債残高の推移



ポイント

- ⑨自主財源が減る一方、義務的経費である扶助費が年々増加し、財政的に厳しい状況であることがわかります。市債の発行などで財源対策を行っていますが、抜本的な行財政改革が必要です。
- ⑩臨時財政対策債は国からの地方交付税の不足分を補う形で自治体が借り入れるお金です。返済にかかるお金は後年の地方交付税に算入されます。

奈良市のわかりやすい予算書

■発行年月 平成 24 年 5 月
■発行 奈良市
■お問合せ先 奈良市 総合政策部 財政課
〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
電話 0742-34-4720 FAX 0742-34-4755
